

ロータリー財団ボックス：

山本賢君

米山奨学会：

山本賢君

新入会員プロフィール：

氏 名 坂爪 茂雄

生年月日 昭和33年12月2日

会 社 名 (有)坂爪スプリング製作所

役 職 名 専 務

会社住所 三条市南四日町2-19-4

TEL32-0200

FAX32-0200

自宅住所 同 上

同 上



家族構成 富子(妻) 諒大(長男) 和樹(次男) 利男(父) キヨ(母)

本日の食事： ポークカツ、サラダ、スープ、フルーツ

卓 話： 「ボランティア活動」

ボランティアーズ委員長 山本 賢

ボランティアーズ委員長の山本です。本日は大崎中学校の相田恵利子先生始め2名の生徒さん、そしてブラジルからの留学生クリス(本名クリス＝クレージュ＝カルバディオ、国立サンパウロ大学卒、清陵短期大学在学中)さんをご紹介します。

さて、昨今のボランティア事情は、少し前の事例ではカンボジアに青年海外協力隊として選挙監視に行き殉職された中田氏の事例などがありますが、阪神淡路大震災を大きな契機として我が国のボランティアに関する関心が高まってきているように思います。

私たちはボランティアと聞くと、つい強者から弱者への施しというイメージでとらえてしまいがちですが、本当のボランティアとは、その語源(ボランタリー：ラテン語で自由意志)からもわかるように、各人のいってもたってもいられない気持ちから発し個々の満足感や達成感以外には何も求めないものをいうのだと思います。

これは我々事業家にとって21世紀の経営を考えるに当たり、非常に示唆に富んだ視点なのではないでしょうか。

三条市立大崎中学校

今年度もボランティアバンク事務局を中心として、活動の計画・組織・運営を行った。

1 ねらい ボランティア活動を通して、思いやりの心を育てる。

2 活動内容

① 老人保健施設「マザリー三条」訪問(予定)

事務局が希望者を募って訪問をする。老人とお話をしたり、紙芝居などや、冬にはクリスマスカードをプレゼントする計画がある。

② デイケアセンター「檜の森」訪問

夏休み中に延べ19人の生徒が訪問をした。工作や習字などの脳活性化プログラムの手伝いを行ったり、散歩ということで海まで一緒に出かけて楽しい時間を過ごしてきた。

③ 緑化活動

生徒玄関を花で飾るために5月にペゴニア、11月にチューリップへの植え替えを行った。花が玄関に飾られている間は事務局員が灌水を行った。

④ 福祉団体への協力

*書き損じハガキ・使用済みテレカ収集

視聴覚障害者協会の要請に応じて、活動をした。事務局員だけでなく、生徒会本部から全校生徒への呼びかけもあり、多くの生徒が協力してくれた。

*ユニセフ募金

朝、事務局員とボランティアの生徒で募金を呼びかけた。同時に募金の目的や使い道についての資料も校舎内に掲示した。

⑤ つくし保育園訪問（予定）

生徒の要望で、昨年度初めて訪問した。今年度は、まだ計画の段階であるが3年生などは訪問を希望している生徒が見うけられる。方法としては、放課後、学校近くの保育園で、園児と遊んだりする活動である。

⑥ 五十嵐川クリーン作戦参加

昨年度から参加したボランティアで、今年度は雨天順延などで、学区外、小雨決行ということもあり参加者はいなかったようである。

3 考 察

【活動の成果】

全体として、全校生徒のボランティアに対する意識は確実に高まってきている。昨年度はボランティアバンク事務局員を全クラスから選出したこともあり、どの学年でもボランティア活動の内容が理解され、気軽に参加できるようになった。

授業中に寝ていたり抜け出したりする生徒でも、進んでプランターの植え替えを手伝ったりする。

【今後の課題】

昨年度から新しい活動を取り入れたことにより、2・3年生にボランティアに興味を示してくれた生徒が多かった。その一方で、ボランティアに関心はあっても、自分から参加するということまでいかない生徒が多数いるのも事実である。特に一年生への説明が不足で、参加者が少なかったような気がする。

ボランティアバンク事務局としても「ボランティアをして、やったときの喜び、達成感を一人でも多くの生徒に感じてもらいたい」という願いで活動を行っている。

教師は、生徒の活動を支援する形で、活動が活発化するよう、見守っていきたい。

クリス・クレイジュ・カルヴァリョ（ブラジル）

21世紀に夢をかける私。W杯セレソンの通訳目指し日本に留学。バイトで生活費をやりくりしながら古き良き時代の日本女性の美点を学ぼうと日々努力している。私が日本で生活するのは日本語学で知識を身につけるためだけではない。友達や習い事、多くの日本人とふれあうことで、日本の考え方、付き合い方など様々なことを体験するためである。